

令和7年度(令和6年分) 市民税・県民税 申告書

年 月 日提出	1月1日現在の住所	受付	課税	確認
受付印	現住所	資料番号		
フリガナ	氏名	電話番号	-	
長あて	生年月日	個人番号	-	
	世帯主の氏名	続柄	基本コード	

令和6年1月1日～令和6年12月31日の間に収入がありましたか？

1 収入・所得金額に関する事項

収入が「なかった」方

～令和6年中の生活状況等を記入してください。～

- 1 仕送りを受けていた、又は扶養になっていた。
(仕送りをしていた、又は扶養していた人の氏名、住所、続柄を記入)

氏名	住所	続柄
----	----	----

- 2 次のいずれかに該当する。

- ☐ 遺族年金 ☐ 障害年金 ☐ 預貯金 ☐ 生活保護
☐ 学生 ☐ 雇用保険 ☐ その他()

- 3 3 本人該当、4 扶養親族 に該当する場合は、記入してください。
以上で、申告は終わりです。

収入が「あった」方

↓ 源泉徴収票等の資料を添付すれば記入不要です。

収入金額等	給与	収入金額	必要経費
	公的年金等	収入金額	必要経費
	雑 業 務	収入金額	必要経費

2 控除に関する事項

⑬～⑳の控除については、源泉徴収票、控除証明書等の添付が必要です。

⑬ 社会保険料控除	国民健康保険料(料)	円	国民年金・国民年金基金	円
	後期高齢者医療保険料	円	任意継続	円
	介護保険料	円	その他()	円
⑭ 小規模企業共済等掛金控除	保険料等の種類	円	保険料等の種類	円
⑮ 生命保険料控除	新生命保険料(一般)の計	円	旧生命保険料(一般)の計	円
	旧個人年金保険料の計	円	新個人年金保険料の計	円
⑯ 地震保険料控除	地震保険料の計	円	旧長期損害保険料の計	円
⑰ 医療費控除	A 支払った医療費等	円	B 保険金などで補填される金額	円
	C 差し引き額(A-B)	円		円

□ ヤルメディケーション税制を選択する(選択適用)。

寄附金、雑損控除がある方は、裏面へ

3 本人該当

該当する項目に「✓」を付けてください(⑰及び⑱はいずれかのみ適用)。

⑰ ひとり親控除	☐	該当に「○」	死別	離別	未婚	※未婚は、⑰に該当する方のみ、選択可能ただし、事実上婚姻関係にある者がいないこと。
⑱ 寡婦控除 ※女性のみ	☐	該当に「○」				
⑲ 障害者控除	普通障害 特別障害	該当に「○」	身体 (1)・(2)級	療育 (A)・(A)級	精神 (2)・(3)級	
⑳ 勤労学生控除	勤労学生	学校名				

4 扶養親族

別居の扶養親族等がいる場合には、裏面「9」に氏名、個人番号及び住所を記入し、国外居住者である場合は、該当する区分に「✓」を付けてください。

②③ 配偶者控除 ④ 配偶者特別控除 ⑤ 同一生計配偶者	氏名	生年月日	年 月 日	氏名	生年月日	年 月 日
	個人番号			個人番号		
	配偶者の合計所得	円		配偶者の合計所得	円	
	同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く。)	☐		同居(別居)	普通障害	特別障害
⑥ 扶養親族	氏名	生年月日	年 月 日	氏名	生年月日	年 月 日
	個人番号			個人番号		
	氏名	生年月日	年 月 日	氏名	生年月日	年 月 日
	個人番号			個人番号		
	氏名	生年月日	年 月 日	氏名	生年月日	年 月 日
	個人番号			個人番号		

収入金額	事業	営業等	ア
	農 業	イ	
	不 動 産	ウ	
	利 子	エ	
	配 当	オ	
	雑 業 務	カ	
	その他(個人年金等)	ケ	
	総合譲渡・一時	コ	
	合計	シ	
	所得金額	①	
	所得金額	②	
所得金額	③		
所得金額	④		
所得金額	⑤		
所得金額	⑥		
所得金額	⑦		
所得金額	⑧		
所得金額	⑨		
所得金額	⑩		
所得金額	⑪		
所得金額	⑫		
所得金額	⑬		
所得金額	⑭		
所得金額	⑮		
所得金額	⑯		
所得金額	⑰		
所得金額	⑱		
所得金額	⑲		
所得金額	⑳		
所得金額	㉑		
所得金額	㉒		
所得金額	㉓		
所得金額	㉔		
所得金額	㉕		
所得金額	㉖		
所得金額	㉗		
所得金額	㉘		
所得金額	㉙		
所得金額	㉚		
所得金額	㉛		
所得金額	㉜		
所得金額	㉝		
所得金額	㉞		
所得金額	㉟		
所得金額	㊱		
所得金額	㊲		
所得金額	㊳		
所得金額	㊴		
所得金額	㊵		
所得金額	㊶		
所得金額	㊷		
所得金額	㊸		
所得金額	㊹		
所得金額	㊺		
所得金額	㊻		
所得金額	㊼		
所得金額	㊽		
所得金額	㊾		
所得金額	㊿		

給与・公的年金等に係る所得以外(令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

- ☐ 給与から差引き(特別徴収)
☐ 自分で納付(普通徴収)

備考

裏面にも記入する欄がありますので、注意してください。

1 事業所得(営業等・農業)のある方

業 種	屋 号
所在地	
収 支 内 訳 書	
項 目	金 額(円)
A 売 上 金 額	
必 要 経 費	
① 期首商品棚卸高	
② 仕 入 金 額	
③ 期末商品棚卸高	
④ 差引原価(Ⅰ+Ⅱ-Ⅲ)	
⑤ 租 税 公 課	
⑥ 水 道 光 熱 費	
⑦ 通 信 費	
⑧ 損 害 保 険 料	
⑨ 修 繕 費	
⑩ 消 耗 品 費	
⑪ 減 価 償 却 費	
⑫ 地 代 家 賃	
⑬ 雑 費	
B 合 計 (①~⑬)	
C 専従者給与(控除)額	
D 青色申告特別控除額	
所得金額(A-B-C-D)	

2 不動産所得のある方

区 分	
所在地	
収 支 内 訳 書	
項 目	金 額(円)
A 合 計 (①~⑦)	
① 家 賃 収 入	
② 地 代 収 入	
③ 駐 車 場	
④ 権利金(礼金)	
⑤ 更 新 料	
⑥	
⑦	
B 合 計 (⑧~⑭)	
⑧ 租 税 公 課	
⑨ 損 害 保 険 料	
⑩ 修 繕 費	
⑪ 減 価 償 却 費	
⑫ 借 入 金 利 子	
⑬	
⑭	
C 専従者給与(控除)額	
D 青色申告特別控除額	
所得金額(A-B-C-D)	

3 給与所得の源泉徴収票のない方

区 分	1 日雇	2 アルバイト等	3 正規従業員
月	収入金額	社会保険料	源泉徴収税額
1	円	円	円
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
賞与等			
合計			
勤 務 先	名 称		
	所在地		
	電話番号		

4 減価償却費(定額償却)の内訳 ※ 上記事業所得、不動産所得の収支内訳書に減価償却費を計上した方は、内訳を記入してください。

減価償却費の名称等 (繰延資産を含む。)	取 得 年 月	取 得 価 格	償却の基礎になる金額	耐用 年数	償却率	事業割合	償却期間	必要経費算入額(注)
	年 月	円	円	年	円	%	円	円
	年 月							
計								円

(注) 平成19年3月31日以前に取得した償却資産は、「 $\text{円} = \text{円} \times 90\%$ 」で計算してください。

5 事業専従者に関する事項

氏 名	続 柄	生 年 月 日	従事月数	個 人 番 号	専従者給与(控除)額
		年 月 日			円
		年 月 日			円
所得税における青色申告の承認の有無			承認あり・承認なし	合 計 額	

6 利子・配当所得

区 分	収入金額 (A)	必要経費 (B)	所得金額 (A-B)
利 子	円	円	円
配 当	円	円	円

7 総合課税の譲渡・一時所得

区 分	収入金額 (A)	必要経費 (B)	差引金額 (C) (A-B)	特別控除額 (D)	所得金額 (E) (C-D)
総合譲渡	円	円	円	円	円
一 時					
二 合計イ+[(ロ+ハ)×1/2]					

8 分離譲渡所得の内訳

区 分	収入金額 (A)	必要経費 (B)	差引金額 (C) (A-B)	特別控除額 (D)	所得金額 (E) (C-D)	特例適用条文
	円	円	円	円	円	

9 別居の扶養親族等に関する事項 ※ 国外居住親族を扶養する場合は、該当項目に「✓」を付けてください。

氏名	個人 番号	住所
国外居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払	
氏名	個人 番号	住所
国外居住	☐ 配偶者 ☐ 30歳未満又は70歳以上 ☐ 留学 ☐ 障害者 ☐ 38万円以上の支払	

10 寄附金に関する事項 ※ ふるさと納税は、「都道府県・市区町村分」に該当します。

都道府県・ 市区町村分	住所地の共同募金会、 日赤支部	条例指定分	埼玉県 坂戸市
円	円	円	円

11 所得金額調整控除に関する事項

氏名	生年 月 日	年 月 日	特別障害者に 該当する場合	級 度
別居の場合 の住所	続 柄	個人 番号		

②6 雑損控除(罹災証明書、計算明細書を添付してください。)

損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類	損害金額	保険金などで補填される金額	差引損失金額のうち災害関連支出の金額
	年 月 日		円	円	円